



西村クリニック便り 第56号

発行元
四條畷市楠公 1-14-6
西村クリニック
072-862-3001



お盆休みのお知らせ
8月11日(日)~15日(木)の5日間

今年も暑い夏がやってきました。こういう季節には八墓村のような怪談、奇談がうってついでありますが、そんなネタは私は持ち合わせてないので、今日は臨死体験をした人の話をしてみましょう。もうかれこれ二十年以上前私は大病院の救命センターに勤務しておりましたがその頃の話です。ある休日私は市中病院で当直の仕事をしておりましたがその日、二十歳くらいの男性がプールに飛び込み四肢が動かなくなったと救急搬送されてきました。

診察すれば明らかに頸髄損傷で四肢が完全に麻痺しておりました。そこで自分が所属している大病院の救命センターに搬送し、頸椎の救急手術をしてもらい救急ICUに入院となり、私が主治医となって治療にあたりました。

緊急手術で一命は取り留めたものの四肢は殆ど動かず、呼吸筋も弱くやっと呼吸できるものの喀痰の自力での排出が困難な状態でありました。

ある日ICUで私の目の前で喉に喀痰を詰めて窒息し意識不明となり、心肺停止状態となりました。私は何人かのドクターと共に心肺蘇生を施し、しばらくして彼の意識が戻った時、彼が私に述べた言葉にびっくりしました。

彼は気が付くと川のほとりに佇み、川の向こうにあるお花畑の所から何人もの人が手招きをして自分を呼んでいたとの事です。そして彼がそちらに行こうとして川を渡ろうとした瞬間何かすごく大きな力で引き戻されものすごい勢いで大病院の玄関から中へ引つ張り込まれ、そしてICUに引き戻され今、目が覚めたというのであります。この話を聞いて私は絶句して次の言葉が出ませんでした。後にも先にも臨死体験を聞いた事はこれ一度しかありませんが、それにしてもこの話は不思議な思い出として私の記憶に深く刻まれ、今も時々思い出してはこうして人に語ったりしている次第であります。



院長 西村 幸

10月1日(火)から

“がん検診等の自己負担額と免除基準”が変わります

肺がん(個別)	400円 → 800円
肺がん+喀痰検査(個別)	900円 → 1300円
大腸がん	300円 → 300円

※非課税所得や70歳以上も費用が発生します※
 ※詳しくは保健センターにお問合せください※
 また健診やがん検診等は混みあう時期があります
 早目のご来院をお勧めしております

大阪府市が動物虐待通報、共通ダイヤルを10月より設置となります
 #7122「悩んだら・わん・にゃん・にゃん」動物虐待の早期発見や防止をします。通報を受けた場合は府警と連携し飼育環境などの課題にも行政が対応します。(兵庫に続き)皆様にご署名をいただきましたアニマルポリスの設置となりました(^^)v 悩んだときは相談しましょう♪

編集後記

ビールの美味しい季節になりましたが
 受験生のいる我が家は
 いままでの人生で一番ビールを飲んでない夏を過ごしています

亡くなったペットと飼い主は虹の橋で再会するという神話が動物愛好家のあいだでは広く知られています。最初はアメリカで流布していましたが、世界中に広がり、日本でもこの詩の原文や翻訳、またそのパリエーションも広がっています。内容としてはこの世を去ったペットたちは、天国の手前の花々が咲き乱れる草原に行くそうです。そこは食べ物も水も用意された過ごしやすい場所で、老いや病気から回復した元気な体で仲間と楽しく遊んでいるそうです。しかしペットのたった一つ気がかりは残してきた大好きな飼い主の事です。そしてある日その場所に向かってくる人影がペットの目に映ります。懐かしいその姿を認めるなり、そのペットは喜びにうち震え、仲間から離れて全力で駆けていきその人に飛びつきます。死んでしまった飼い主(あなた)はこうしてペットと再会し、一緒に虹の橋を渡って天国へ行くというお話です。

「待合室に本があります
 興味のある方はお読みになっください」

引き続き川柳募集しております
 受付の応募箱までお願いします
 例：夏休み 家族はハワイ 僕カワイ
 (カワイとは予備校の河合塾です^^)

